

議会だより

あやがわ



羽床小学校卒業式（令和7年3月18日）

2025
NO. 76

令和7年4月22日
香川県綾川町

特集 議会関係条例	2P
令和7年度一般会計当初予算	3P
令和7年度の重点事業	4P
定例会・審議結果	5~6P
委員会報告	7~9P
一般質問	10~21P
議員表彰・傍聴記	22P

UD
FONT



綾川町議会ホームページ

議員定数条例・委員会条例を改正

議員定数2名減 委員会は複数所属制に

が見えていたら、今後も議会運営委員会等において引き続き議論していく。

令和7年3月19日、本会議において議会運営委員会より

提出された発議「綾川町議会の議員の定数を定める条例」

及び「綾川町議会委員会条例」の改正について可決した。

議員の定数については、議会のあり方検討会にて議論を重ね、削減人数を2名とする方針に決まり、令和5年9月8日開催の全員協議会で賛成多数となつたところ、賛成多数となつた2名の削減は決定後も、削減に伴い影響のある条例等の改正についても、協議を続けてきた。その結果、定数条例と委員会条例を同時に改正することとなつた。

定数条例の採決は出席議員15名のうち議長除く14名で行われ、賛成11名、反対3名であつた。

綾川町議会の議員の定数を定める条例

議員定数を現在の16名から2名削減して、14名とするものである。住民から議員定数の見直しを求める声もあり、

議員の質の向上もねらつた議会改革の一環として、削減することになつた。

令和4年9月に議会のあり方検討会を立ち上げ、議員定数の問題をはじめ、議会全般のあり方について協議を行つてきた。

議員定数においては、当初より、人口減少に伴う税収減や議員の資質を問う住民評価の観点から「削減」という意見と、住民の負託に応えるためには「現状維持」が適当であるという意見があり、慎重に議論をしてきた。

なり、以後、「2名削減」した場合の課題について議論してきた。

定数削減をした場合、大きく影響するのは常任委員会構成である。現状の委員会構成では一委員会が5名または4名と少人数となつてしまふ。それを補うため「複数所属制

3常任委員会制（複数所属）

構成	総務常任委員会				厚生常任委員会			建設経済常任委員会	
	総務 生涯学習	いいまち 会計	税務 支所	学校教育	住民生活 陶生病院	健康福祉 子育て	保険年金	建設	経済
人数	役職				役職			役職	
1	委員① (委員長)				委員② (委員長)			委員③ (委員長)	
2	委員④ (副委員長)				委員⑤ (副委員長)			委員⑥ (副委員長)	
3	委員⑦ (議長)				委員⑧ (副議長)			委員⑨	
4	委員⑩				委員⑪			委員⑫	
5	委員⑬				委員⑭			委員⑮ 2所属目	
6	委員⑯ 2所属目				委員⑰ 2所属目			委員⑯ 2所属目	
7	委員⑯ 2所属目				委員⑱ 2所属目				

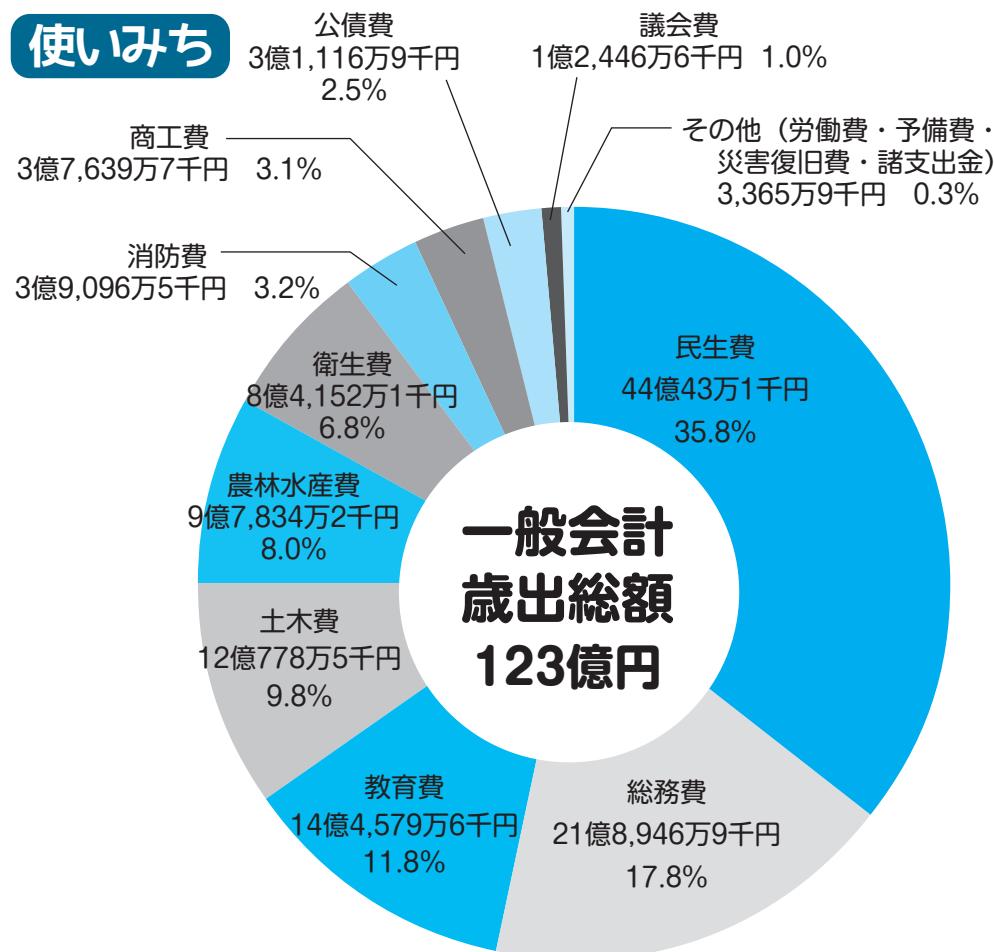
委員会数3 議員数14 各常任委員会6~7人 6人が2所属

…3月定例会…

令和7年度スタート 地方創生の課題解決を目指して

く第3期綾川町まち・ひと・じごと創生総合戦略とともに、

令和7年度 一般会計当初予算 123億円 前年度比1.8%減



公営企業会計

会計名	予算
陶病院事業	事業収益 14億4,613万3千円
	事業費用 14億4,471万6千円
	資本的収入 3千円
	資本的支出 3億1,303万円
介護施設事業	事業収益 1,631万8千円
	事業費用 2,072万1千円
	資本的収入 1,744万2千円
	資本的支出 1,744万2千円
下水道事業	事業収益 4億1,217万7千円
	事業費用 4億6,993万7千円
	資本的収入 2億6,772万4千円
	資本的支出 3億442万4千円

特別会計

総額 68億9,630万7千円

会計名	予算
町営バス運送事業	5,210万円
国民健康保険	30億円
診療所	1億9,400万円
後期高齢者医療	5億1,400万円
介護保険	30億3,145万2千円
火葬事業	4,846万4千円
墓園事業	527万2千円
育英事業	5,101万9千円

3月定例会は2月28日から3月19日までの20日間の会期で開催した。初日は町長より、令和7年度施政方針と議案31件、報告一件の提案理由の説明があった。10日に11議員が登壇して、一般質問を行い、その後、関係常任委員会に議案を付託し、散会した。最終日の19日には、追加議案3件の審議と委員会の報告を行い、すべての議案を原案どおり可決された。閉会中の議会運営委員会と議会広報特別委員会の所掌事務調査を継続審査とし、閉会した。今回の傍聴は、延べ33人であった。

令和7年度の重点事業を紹介します



新規

防災士資格取得業務 (765万6千円)

町職員及び自主防災組織の代表職等に対し、防災士資格取得に必要な講習を町が委託および費用負担をして地域防災リーダーの養成を行う。



新規

避難行動要支援者台帳システム改修 (180万円)

要支援者台帳に避難場所を示す地図を添付して、データでの管理に移行する。



継続

小学校体育館空調設備整備 (3校で2億4,900万円)

児童の安全安心な環境づくり推進、災害時の活用のために空調を整備する。令和7年度中に町内全校の整備が完了する予定。



空調整備予定の滝宮小体育館

継続

民間住宅耐震対策支援事業 (2,011万5千円)

耐震診断・耐震改修・簡易耐震改修・耐震シェルター等設置に対する補助であり、前年度に比べ補助金の上限額を15%アップして住宅の耐震化を促進する。



新規

高齢者等福祉タクシーチケット補助 (400万円)

「同一敷地内で居住するすべての者が有効な自動車運転免許を有しておらず」という条件を外し、新たな支援策とする。



継続

給食費補助 (物価高騰対策2,336万6千円 第3子補助 962万3千円)

引き続き、食材費の高騰に対して保護者負担を発生させないよう給食費補助を実施する。また町立学校の第3子の給食費を無償化。



3月定例会（2月28日～3月19日）

■全会一致の議案

議案の内容															審議結果
教育委員会教育長の任命同意															原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定															//
綾川町国民健康保険陶病院長等の定年の特例に関する条例の制定															//
綾川町犯罪被害者等支援条例の制定															//
綾川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正															//
綾川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正															//
綾川町農村公園条例の一部改正															//
綾川町都市公園条例の一部改正															//
綾川町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正															//
令和7年度綾川町町営バス運送事業特別会計予算															//
令和7年度綾川町国民健康保険診療所特別会計予算															//
令和7年度綾川町後期高齢者医療特別会計予算															//
令和7年度綾川町介護保険特別会計予算															//
令和7年度綾川町火葬事業特別会計予算															//
令和7年度綾川町墓園事業特別会計予算															//
令和7年度綾川町育英事業特別会計予算															//
令和7年度綾川町国民健康保険陶病院事業会計予算															//
令和7年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算															//
令和7年度綾川町下水道事業会計予算															//
令和6年度綾川町一般会計補正予算（第6号）															//
令和6年度綾川町町営バス運送事業特別会計補正予算（第1号）															//
令和6年度綾川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）															//
令和6年度綾川町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）															//
令和6年度綾川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）															//
令和6年度綾川町介護保険特別会計補正予算（第2号）															//
令和6年度綾川町火葬事業特別会計補正予算（第1号）															//
令和6年度綾川町墓園事業特別会計補正予算（第1号）															//
令和6年度綾川町育英事業特別会計補正予算（第1号）															//
令和6年度綾川町下水道事業会計補正予算（第2号）															//
綾川町議会委員会条例の一部改正															//
綾川町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正															//

■賛否が分かれた議案

議員名 議案の内容	議決結果															
	川崎泰史	三好和幸	浜口清海	大西哲也	森繁樹	小田郁生	三好東曜	十河茂広	植田誠司	西村宣之	大野直樹	岡田芳正	井上博道	福家功	福家利智子	河野雅廣
令和7年度綾川町一般会計予算	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	㊂	○	—
令和7年度綾川町国民健康保険特別会計予算	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	㊂	○	—
綾川町議会の議員の定数を定める条例の一部改正	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	㊂	○	—

※○賛成、 ●反対、 ㊂欠席 ※— 議長（採決には加わらない）

総務委員会

令和7年度綾川町一般会計
予算

評価替えに向けた「航空写真

共同撮影業務」「標準宅地鑑定評価業務」。

【生涯学習課関係】

●主な事業・費用

室等改修工事、綾川町立学校体育館空調設置工事について、補正予算計上して令和7年度に繰越。

●第4次5カ年計画（主要事業実施計画）について

問 IJHターン促進住宅支援事業が令和7年度で終了するが、これまでの効果と、代替事業はあるのか。

【総務課関係】

●主な事業・費用

総務管理、財産管理、庁舎管理、地方振興費、消防及び災害対策事業。

●新規事業・費用

合併20周年記念デジタルス

タンプラリー事業、過疎地域活性化推進事業関連として地域プロジェクトマネージャー

の配置、防災士資格取得業務などに係る経費。

●新規事業・費用

一人一台タブレット端末を

更新する情報機器整備事業、

Wi-Fiのない家庭に町が機器

を貸与する情報通信機器の経

費、国語力向上並びに読書習慣の推進のための電子図書コ

ンテンツ購入費。

【税務課関係】

●新規事業・費用

綾南地区旧団の団面データ

化に伴う経費、令和9年度の

評価替えに向けた「航空写真

共同撮影業務」「標準宅地鑑定評価業務」。

【生涯学習課関係】

●主な事業・費用

社会教育施設や社会体育施設の管理運営、高齢者、人権などの各種教育事業、文化財保護事業。

●新規事業・費用

山田公民館照明のLED

化、全日本中学生ホッケー選手権大会、総合運動公園陸上競技場の改修工事。

競技場の改修工事。

年度に繰越。

【綾上支所関係】

●主な事業・費用

支所、主基斎田記念館の維持管理及び合併20周年PR事業。

【綾上支所関係】

●主な事業・費用

送事業特別会計

令和7年度綾川町町営バス運

行

シーカーの運行。

令和6年度綾川町一般会計補

正予算(第6号)

自治体システム標準化対応

業務について、国の仕様変更により年度内終了ができない



空調整備後の陶小学校体育館（令和6年度施工）

【その他】

●第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

西分のサテライトオフィスは、以前に大規模改修した

が、今回新しい会社が入居する際に改修する予定はあるの

か。

町では改修は行わず、現

状のままの貸付けとなる。

●第4次綾川町行政改革実施計画（集中改革プラン）について

ICTを活用したサービスの向上は、町独自ですすめるのか、それとも他市町と広域的にすすめるのか。

町単独では多額の費用がかかるため、できるだけ香川県のシステムなどを利用し、また香川DXラボにおいて情報交換を行ながら参画していきたい。

西分のサテライトオフィスは、以前に大規模改修したが、今回新しい会社が入居する際に改修する予定はあるの

か。

町では改修は行わず、現

状のままの貸付けとなる。

厚生委員会

令和7年度綾川町一般会計予算

●主な事業・費用
福祉充実対策事業、老人福祉事業、心身障害児福祉年金支給事業、母子保健事業、保険事業、予防接種事業など。

自立支援施行事業、老人福祉事業、心身障害児福祉年金支給事業、母子保健事業、保険事業、予防接種事業など。

問 陶病院の職員採用は。
答 令和7年度は看護師3名を予定している。

問 子どもへのインフルエンザワクチンについて、安全性の配慮の徹底と新薬にも慎重な選定を。
答 国等からの情報収集に努める。

問 令和7年度綾川町国民健康保険診療所特別会計予算
答 新規に診療及び遠隔読影支援システム費を計上。

令和7年度綾川町後期高齢者医療特別会計予算

●主な事業・費用
戸籍住民基本台帳業務、人権同和対策事業、飼犬管理事業、環境改善事業、ごみ処理、し尿事業、ごみ減量化事業、美化推進事業など。

●新規事業・費用
避難行動要支援者名簿及び、個別避難計画策定のシステム化に伴う委託料、高齢者等福祉タクシー助成事業の一種。

問 骨粗しよう症検診の受診率は。
答 自己負担となる。

問 ヤングケアラーの実態把握は。
答 各課で情報共有し早期発見に努めており、協力して支援する。

問 令和7年度綾川町介護保険特別会計予算
答 子ども子育て支援金制度のシステム改修費や後期広域連合納付金を計上。

令和7年度綾川町火葬事業特別会計予算

介護保険運営事業費、介護認定審査会費、保険給付費地域支援事業費を計上。

令和7年度綾川町火葬事業特別会計予算

火葬場の指定管理料と主燃料の修繕費を計上。

●主な事業・費用
戸籍住民基本台帳業務、人権同和対策事業、飼犬管理事業、環境改善事業、ごみ処理、し尿事業、ごみ減量化事業、美化推進事業など。

●新規事業・費用
高橋改良住宅建替実施設計、人権同和意識調査の委託料、南原集会所と高橋改良住宅一棟の解体工事、高松市次期ごみ処理計画に伴う負担金など。

問 避難行動要支援者名簿の担当間での情報共有は。
答 18.8%である。国目標の10%は超えているが、今後も啓発に努める。

問 在宅老人配食サービスの個人負担50円増額を町負担には出来ないのか。
答 総額100円の値上げで、町も50円負担しているのでご理解いただきたい。

問 令和7年度綾川町国民健康保険診療所特別会計予算
答 新規に基幹システム改修のシステム改修費を計上。健事業費として特定健診、施設管理、国保ヘルスアップ

事業を計上。

令和7年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算

空調熱源機器、ナースコール設備、MRI装置、透析装置等の医療機器の更新費を計上。

令和7年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算

と、子ども子育て支援金制度のシステム改修費を計上。健事業費として特定健診、施設管理、国保ヘルスアップ

事業を計上。

令和7年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算

企業償償還金や備品購入及び修繕費を計上。

令和7年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算

事業を計上。

<p

建設経済委員会

令和7年度綾川町一般会計予算

【経済課関係】

●主な事業・費用

認定農業者育成事業、農業振興補助事業、経営所得安定対策等推進事業、基盤整備事業などの土地改良事業、商工振興事業、観光振興事業などを計上。

●新規事業・費用

単県地域計画実現化促進生産基盤整備事業、県営中山間地域農業農村総合整備事業負担金、農道橋点検診断業務、町管理農道路面性状調査業務。

【反対討論】

問 あやがわスマイル応援券をWAONで発行する場合、町外でも使用できる。町外の方も募集対象となるが。

答 対象者は、町外から綾川町に働いている方に限定している。その方は、町内の企業を支え、ひいては、町の経済に貢献していると考える。

WAONは地域通貨の概念にあてはまらないのでは。

答 町内に住所登録しているWAONアカウントが3万4千程度あり、町内での利用率は80%を超えている。このことから、多くの町民のかたが町内で使用していることがうかがえる。

答 町内に住所登録しているWAONアカウントが3万4千程度あり、町内での利用率は80%を超えている。このことから、多くの町民のかたが町内で使用していることがうかがえる。

採決 であり、承認できない。
拳手採決の結果、賛成多数により承認。

【建設課関係】

●主な事業・費用

交通安全対策施設整備事業、合併処理浄化槽設置整備事業、町道中植西線改良事業、町道新設改良及び生活道改善事業補助金、県営綾川大規模特定河川工事に係る事業負担金、長柄ダム再開発事業に係る町道改良事業及び町道付替工事に伴う県への負担金、急傾斜地崩壊防止対策事業、民間住宅耐震対策支援事業、宮の北公園の管理費用などを計上。

【町観光協会補助の増額】

答 主基斎田お田植えまつりが、110周年の節目である。昔ながらの牛による代掻きの再現を予定しており、それに関する鞍、衣装などの備品や飼料代などによる増額である。

は。

問 町観光協会補助の増額

始から25年ほどしか経過していないことから、見直し時期については耐用年数も考慮しつつ検討する。

データセンターの排水処理については進出企業が決まり段階で協議を行う。

その他 データセンターの排水処理については進出企業が決まり段階で協議を行う。

第3期綾川町まち・ひと・しごと創生総合戦略

問 農業の収益性の向上について、KPIが認定農業者数になつてはいるが、兼業農家数が維持されているかどうかを分析してはどうか。

答 新たな食料・農業・農村基本計画において議論されており、国として食料自給率の向上を図っていく。

問 防災対策として、災害が起きた場合に食料を支援するため、食料自給率を上げて農業生産を支えていくことが防災の一つではないか。

答 新たな食料・農業・農村

答 地域計画では、地域の農地維持について策定しており、毎年、協議をしながら計画を見直して維持を図っていく。

【道路橋梁新設改良費の予算額の増加理由】

答 昨年度より事業量が増えるためである。

問 下水道設備の見直し時期と、干疋地区データセンターの排水による地下水汚染についての考えは。

答 管渠の耐用年数は概ね50年程度とされており、供用開



綾川町でよく使われているサイズの下水道管

一般質問

一般質問の全文・音声をインターネット公開しています。

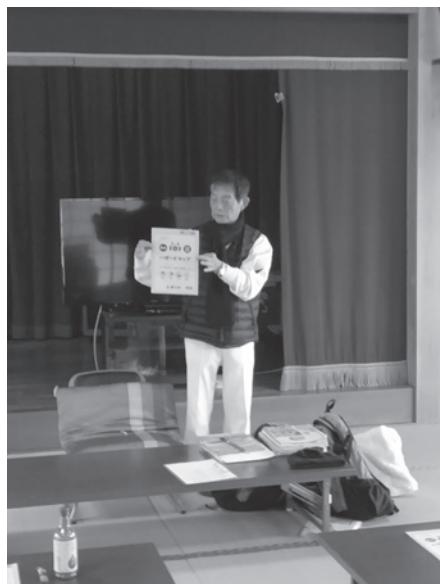
- ・発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。
- 表示されないときは、日時をおいて再度お試しください。



3月定例会では、11名の議員が登壇し、町政について質問を行った。

(○の質問を発言順に内容を要約して掲載)

質問者	質問内容	掲載ページ
ふけりちこ 福家 利智子	◎防災士の活用は ◎SNSを媒介した犯罪への対策は	11P
みよしとうよう 三好 東曜	◎遺族会解散後の軍人墓地の管理は ◎ワクチン後遺症改善プログラム設立を ・学校給食の素材は本物か	12P
いのうえひろみち 井上 博道	◎新型コロナ及びワクチン問題の総括は	13P
にしむらのりゆき 西村 宣之	◎避難所運営マニュアルを地区別に	14P
みよしかづゆき 三好 和幸	◎防災用としても公的入浴施設は必要 ◎国保の保険税引き下げは	15P
おおにしつつや 大西 哲也	◎農業者へ食料供給困難事態対策法の説明を ◎学生のまちづくり参画に向けた取組みを	16P
もりしげき 森 繁樹	◎ICTを活かした教育・企業支援は	17P
おおのなoki 大野 直樹	◎ふるさと住民票の導入について ◎軟骨伝導イヤホン試験的導入の可能性は	18P
はまぐちきよみ 浜口 清海	◎小中学生への登下校時の交通安全を問う ◎小中学生が夢を持てるような教育は	19P
おだいくお 小田 郁生	◎綾川町農村公園について ◎「道の駅滝宮」駐車場施設の拡充は	20P
かわさきやすふみ 川崎 泰史	◎綾川町町民アプリ導入は ◎過疎地域活性化の原資は ・AIデータセンター活用について	21P



ふけりちこ
福家利智子 議員

令和7年3月定例会 福家利智子議員
防災士講習会



防災士による研修会

防災士の活用は

研修等に対するサポートを検討

問 昨年8月8日南海トラフ地震臨時情報（巨大地震情報）が初めて発令され、防災への備えの重要性が再認識された。防災士は地域の共助の担い手でもあり、災害時の防災リーダーとして活躍いただくためのスキルアップ研修を新設し、さらなる知識や技能の向上を図つていった

答 めには近々の取り組みが必要である。またネットワークを構築しもつと防災士を活用すべきでは。

答 今後、制度活用により資格を取得された方々との連携強化を図りつつ、まずは、活動の場を提供するため、町が行う防災イベントなどに参加いただき、支援を頂

きながら防災士の活動の活性化と行政との顔の見える良好な関係を構築する。防災士には香川県防災士会への参画を勧め、組織的活動によるスキルアップを図り、さらには、町として防災士個々のスキルアップを進めるための研修等に対するサポートを検討する。

SNSを媒介した犯罪への対策は

機会を捉え啓発活動を行う

問

全国的に闇バイトによる強盗、詐欺が増加している。そうした中でSNSを媒介した犯罪への対策を強化していく必要がある。今日では情報通信技術が高度化し、デジタル化も急速に進むにつれ、様々な社会経済活動がネットを通じて非対面、非接触で行われる状況である。ネットを利用した犯罪への対処をさらに強化するべきでは。

答

高松西警察署と連携し、3月号の広報発送時に、特殊詐欺等の被害防止の啓発チラシを全戸配布した。犯罪被害に対する意識が低い、犯罪の特徴や注意点を知らない、誰にも相談しないことにより、被害にあう可能性が高まることから、警察と連携し、犯罪被害防止に向けた広報啓発活動を強化する。

児童・生徒に対しては、SNSの利用方法やトラブル

回避のための教育を行うことで、犯罪を未然に防ぐことが期待できる。犯罪被害防止のための教育活動としては、警察署の協力を得て指導いただき、保護者の協力も不可欠であるため、PTA総会や家庭教育学級などの機会を捉え、啓発活動を行っていく。



管理継続が困難になっている羽床軍人墓地（町有地）



三好 東曜 議員

遺族会解散後の軍人墓地の管理は

各遺族会で検討を

問 羽床遺族会で高齢化により軍人墓地の維持管理が継続困難になり、遺族会は解散も検討している。解散後、町は軍人墓地をどう管理していくのか。戦後30年が経

問 戰没者遺族が全て亡くなつた後の管理は。官地であるが。
答 軍人墓地は町で管理しない。遺族会で検討を。
慰靈碑などを平和教育

問 答 か。 戰没者情報を纏めた資料を町は保有している
旧綾南町史に掲載している。旧綾上町はない。
デジタルアーカイブは

問 羽床遺族会で高齢化により軍人墓地の維持管理が継続困難になり、遺族会は解散も検討している。解散後、町は軍人墓地をどう管理していくのか。戦後80年が経過し、戦争遺族も高齢化している。他も後継者の問題が出てくるが、町はどう考えるか。

答 町は、遺族会に代わって、戦没者追悼式を開催し尊崇の念を表すことで、戦争の体験と記憶を風化させず命の尊さや平和の大切さを後世に語り継ぐことが重要な責務である。

問 羽床遺族会が解散すれば軍人墓地をどう管理するのか。

答 遺族会で検討を。

問	戦没者遺族が全て亡くなつた後の管理は。官地であるが。
答	軍人墓地は町で管理しない。遺族会で検討を。
問	慰靈碑などを平和教育に役立てているか。
答	していない。
問	慰靈碑は地元の小学校に移転できないか。
答	考えてない。
問	羽床墓園に慰靈碑を移転できないか。
答	慰靈碑は条例により対象外。
問	総務省HPに追悼施設一覧があり載せてくれる。載せないのか。
答	研究する。

戦没者情報を纏めた資料を町は保有しているか。
旧綾南町史に掲載している。旧綾上町はない。
デジタルアーカイブは作らないのか。
作らない。

ワクチン後遺症改善プログラム設立を

確認し判断する

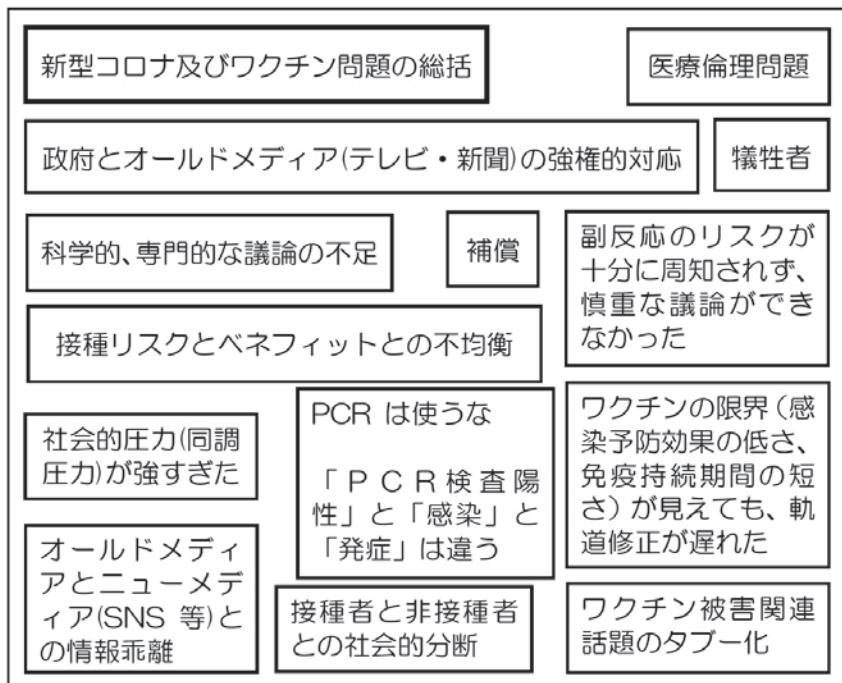
現在、超過死亡70万人超の日本人大量死が起きている。国会でも、原因は新型コロナワクチンの接種によるものでは無いかと強い疑いがかけられており、中長期的なリスクは未知数である。リスクに備え、手を

差し伸べるのが、ワクチン接種を強力に推進した首長の責任ではないか。

大阪府泉大津市では「新型コロナ・ワクチン後遺症改善プログラム」を実施し、自己治癒力を高めるプログラムを提供して結果を出している。

答	問	答	問
しないのか。 確認し判断する。	なぜ泉大津市に直接問い合わせて被害者救済しないか。	実施する予定はない。	同じことが本町でもで きないか。

同じことが本町でもできなきいか。実施する予定はない。



いの うえ ひろ みち **井上博道**議員

A QR code located at the bottom right of the page, which links to the event details.

新型コロナ及びワクチン問題の総括は

研究・分析は現状では不可能、國の方針に従う

私は令和3年(2021年)
3月に「新型コロナ対応と関
連情報に対する本町見解」、

予想される「ワチン被害問題」を本町はどうのように認識し、総括しているのか。

ン被害関連話題のタブー化等について、どのように認識し、総括しているのか。

ワクチン関連の本町所見について一般質問をした。本町の回答は、「国の指示により、ワクチンを接種している」であり、一步踏み込んだ、血の通った回答には程遠いものではあった。新型コロナ及びワクチン問題について、どのような認識し、総括しているのか。

問 新型コロナ・ワクチンの最大の問題点は、「政
府とオールドメディア（テレ
ビ・新聞）の強権的対応」、「科

接種リスクとベネフィットとの不均衡等にあった。ワクチンの限界が見えても、軌道修正が遅れた等が問題だった。今後の教訓として、透明性の高い情報提供、副反応被害者への適切な補償等が重要と思う。今後も長く続く事が

問 後
ソクが発生した場合に備え、透明性のある科学的議論、個人の選択権の尊重等が国や地方自治体に求められる。オールドメディアとニューメディア(SNS等)との情報乖離^{かいり}、接種者と非接種者との社会的分断、ワクチ

は速やかに国の救済制度に繋ぐ、という業務を遂行していくことが町の責務であると考えている。

答 年間死亡者数、救急車出動回数ともに増加傾向にあるが、ワクチン接種との関連性を分析、推測するのは困難と思われる。

添つた対応に努めていく。



にしむらのりゆき
西村宣之議員

令和7年3月定期会 西村宣之議員
議員登録証明書



資機材の取扱い等を学んだ体験型避難所訓練の様子
(西分地区)

避難所運営マニュアルを地区別に

地区ごとの避難所運営マニュアル作成を検討

阪神淡路大震災より30年が経過し、昨年には、

は発災から一週間後がピークで660人と想定されている。そ

が異なり、その避難所運営の準拠となる避難所運営マニュ

能登半島において、地震による被害に続き豪雨、豪雪による被害も発生している。大規

の際、町職員の避難所への派遣も困難となることが予想され、避難所運営は避難者自身

アルは、共通的な部分と各避難所の特性を考慮した部分とを加味したものとなるよう、これまでの訓練成果や避難所

模災害時の避難所は安心安全の拠点とならなければならぬ。しかし、町職員を含め地域住民全てが被災者となるため、大規模災害時の避難所では住民による設営、運営が必要とされる。そこで、避難所の運営マニュアルが必要になる。

本町の避難所運営マニュアルには地区による区別が明記されていない。各地区的避難所には規模の差異と地理的条件、被災者と避難所の距離の問題もあり、地域避難所別マニュアルが必要ではないか。

近年は、本町の避難所運営マニュアルを基に避難所運営所の質の向上を図る上でも、避難所運営マニュアルは重要と認識している。

今年、大船渡市で大規模火災が発災した。本町においても発生しうる災害であるが、避難所をどのように開設していくか。

答 本町の避難所運営マニュアルには地区による区別が明記されていない。各地区的避難所には規模の差異と地理的条件、被災者と避難所の距離の問題もあり、地域避難所別マニュアルが必要ではないか。

答 近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震の30年以内の発生確率は、今年80%程度と上がっている。

答 早期の生活再建や復興につながるものと考えている。避難所は、それぞれの施設で状況

は発災から一週間後がピークで660人と想定されている。その際、町職員の避難所への派遣も困難となることが予想され、避難所運営は避難者自身として運営することが必要であり、円滑な避難所運営と避難所の質の向上を図る上でも、避難所運営マニュアルは重要と認識している。

近年は、本町の避難所運営マニュアルを基に避難所運営訓練を行い、町民に運営要領について周知・認識の啓発を展開している。

答 また、平成28年4月に出された内閣府の「避難所運営マニュアル」では、「避難所開設時においては、避難所生活は住民が主体となって行うべきもの」とあり、自治会や自

主防災組織などのコミュニティを中心に行なうこと、初期の生活再建や復興について、

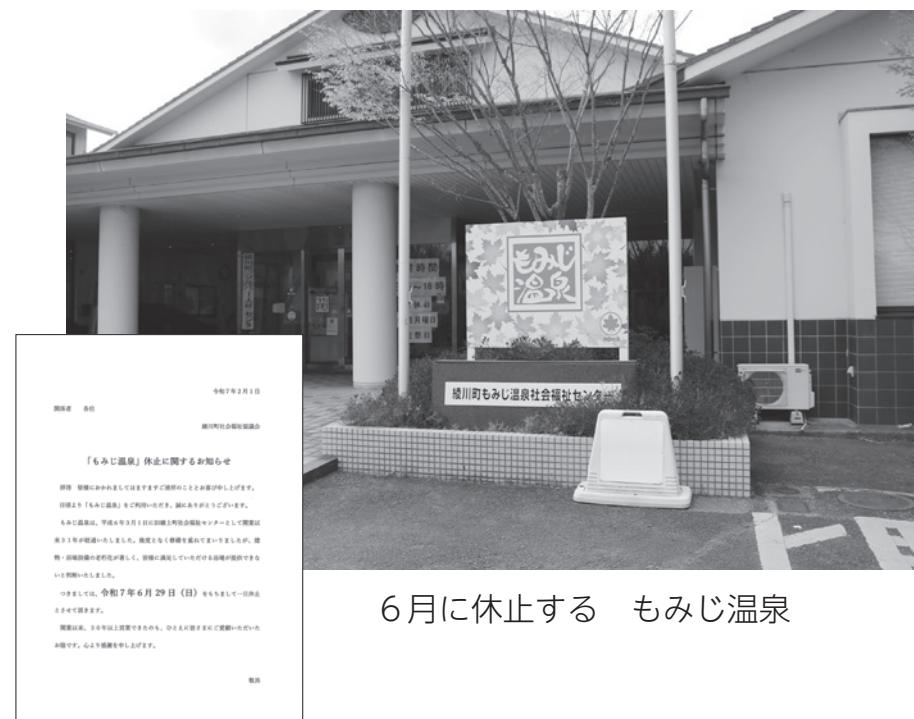
町でも起こりうる災害である。避難所の開設であるが、地域防災計画の中でも記載をされており、状況により対応する。対象となる地域、

状況により変わるが、避難所を開設し、受入体制を進めていく。

答 本町の避難所運営マニュアルには地区による区別が明記されていない。各地区的避難所には規模の差異と地理的条件、被災者と避難所の距離の問題もあり、地域避難所別マニュアルが必要ではないか。

答 近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震の30年以内の発生確率は、今年80%程度と上がっている。

答 早期の生活再建や復興につながるものと考えている。避難所は、それぞれの施設で状況



みよしかずゆき
三好和幸議員

令和7年3月定例会 三好和幸議員の質疑第一回開催報告書
QRコード

6月に休止する もみじ温泉

防災用としても公的入浴施設は必要

現時点では改修する予定はない

問

今年に入り、埼玉県の陥没事故で、近隣の被災された住民の方々から、風呂が使えず、とても辛いとの声があり、地域の銭湯の方が無償で住民に提供していると話もお聞きした。

合併当時は梅の里ともみじ温泉の2つの温泉施設があつたが、残されたもみじ温泉も、

今年6月末をもって休止する」と聞いている。住民からは公的浴場の根強い要望は多く聞かれる。

しかししながら、今後のもみじ温泉施設のあり方、活用方法等については、町社会福祉協議会と十分協議し、検討していくことを考えている。

国保の保険税引き下げは基金を取り崩しての引き下げ予定はない

問

現在、綾川町国保特別会計では、2023年の財政調整基金でも、1人当たりの金額でも、県下8市9

1.7倍という水準である。

住民は物価高騰、特に食料品、光熱費の値上げに苦しんでいます。

負担軽減をするため、保険税の引き下げをしていただきたい。

ある。

国保加入者の1人当たりの保険税は、中小業者が加入する協会けんぽの1.3倍、大企業労働者が加入する組合健保の

答

事業費納付金や国保税収納額等を考慮し、国

からの交付金等を活用して、令和4年度から据え置いてい

る保険税率を、令和7年度に

ついても引き続き据え置くこととしている。

基金の充当の目的は、収納不足の際の事業納付金への充当、また、町単独の保健事業の活用などであり、基金を取り崩しての保険税率の引き下げは予定していない。

答

現時点では、防災用としても改修する予定はない。



おおにしつや
大西哲也 議員

令和7年3月定例会 大西哲也
議員登壇一覧表会場 会場内キッズ
等の写真



学生による未来自治を考えるプレゼンの様子

農業者へ食料供給困難事態対策法の説明を

多様な場所で機会を捉え説明したい

較して少ないようを感じる。
関連している地域計画の進捗
状況は。

現段階では示されてい
ない。分かり次第、周
知する。

答 食料・農業・農村基本
計画の所感は。

問 「食料の価格形成」「輸
出促進」「スマート農
業」等、新たな施策が盛り込
まれており、農業の振興が図
られる施策に期待している。
本町においても地域計画に基
づく効率的な農地利用を行
い、食料確保と安定供給に向
け支援する。

答 県の多様な農地人材制
度の申請が他市町と比

問 地域計画は3月の策定
となる。地域での話し
合いを継続するので、意欲あ
る方を地域からも推薦してい
ただきたい。

答 食料供給困難事態対策
法には非常時、一定規
模以上の生産者に対しても生
産要請を行うとある。どの程度
の規模を指すのか。

要望 食料供給困難事態対
策法に「国民各層の
理解の醸成」が示されている。
消費者の農業への理解と同時
に、生産者に対して地域と食
を守っている自覚と、プライ
ドの醸成に繋がる制度でもあ
ることを含めた説明をしてい
ただきたい。

学生のまちづくり参画に向けた取組みを 協力検討する

学生が参加できる事業への協力を検討する

答 学生によるまちづくり
参画への取組みは。

問 「香川大学綾川まちづ
くりプロジェクトwith」
が発足し、小学校での外国人
技能実習生との交流イベント
を開催する等、多文化共生事
業に取り組んでいる。今後も
学生の活動を後押しする。

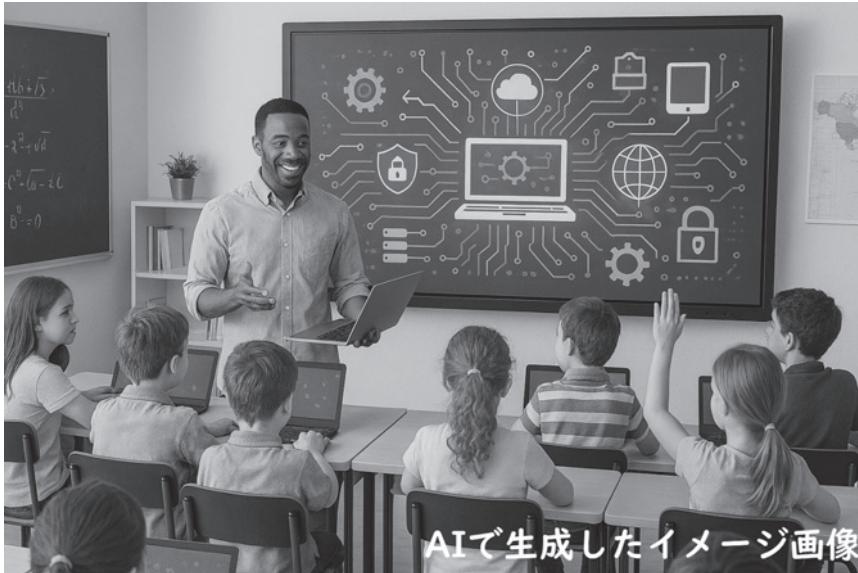
答 役場へのインターンシ
ップ制度の導入は。

問 人材確保に有効である
とは認識している。ひ
とつの手段として検討したい。

答 学生と地区活性化協議
会との橋渡しは。

問 「こども達への郷土愛を
育む教育として、高校
生・大学生の部活動の発表等、
町出身の学生が地元で活躍す
る場の充実も大事では。
趣味を活かした集まり
等の、将来的な受け皿
を考えいく必要性は感じて
いる。

答 関係人口を増やす観点
からも、若い世代と地
域をマッチングするような人
的支援を行う。



AIで生成したイメージ画像



もり しげ き
森 繁樹 議員

令和7年3月定期会 森繁樹
監修一般論語 令和7年3月
主催・講義・座談会
日時: 令和7年3月定期会 森繁樹

ICTを活かした教育・企業支援は

(注釈)

- プロジェクト型学習（PBL）
課題解決を通じて主体的に学ぶ実践的な学習方法。
 - アクティブラーニング
学習者が能動的に参加し思考を深める学習方法。

- アクセラレーションプログラム
スタートアップの成長を支援する短期集中型
支援プログラム。
 - GENIAC
ビジネスの自動化と管理を支援するプラット
フォーム。

他自治体でも大学やＩＴ企業と連携し、地域全体でＡＩ教育を推進している。本町も、単発の出張授業にとどまらず、企業や専門家と連携し、学習環境を整備することが重要と考える。そのため、学習指導要領に沿った「情報活用能力」や「問題解決力」の育成を柱としたビジュンを策定し、地域振興の観点からＡＩ人材育成を位置付けるべきではないか。

また、教員の研修やサポート体制の整備も不可欠である。企業や専門家による勉強会、ＩＣＴ支援員・学生ボランティアの活用を検討し、教

たプログラミング教室が好評だったことは喜ばしいが、令和7年度には他の学校へ拡充するだけでなく、学校や地域の実情に応じた継続的な取り組みを検討できないか。

問 施政方針では、他の市町にない特色ある教育を推進するとあるが、具体的な計画について伺う。令和6年度に綾上小学校で実施され

問 経済産業省は、スタートアップと中小企業の連携支援を進めており、本町も生成AI誘致企業と地域企業をつなぐプログラムを設けることで、アクセラレーションプログラムやマッチングイン

で、A I 教育と地域活性化の好循環を生み出せると考える。中学校を含め全校で企業と連携し、様々なメニューを計画する。生成A I の活用については、文部科学省のガイドラインを基本とし、今後も情報収集に努めながら推進していく。

員の負担を軽減できる環境を整備するべきではないか。学習形態としては、プロジェクト型学習（PBL）やアクトイティブラーニングを組み合わせ、地域課題をテーマにデータ収集・分析を行い、AIを活用した解決策を考える機会を設けるべきではないか。企業のメンタリングを受けることで、実践的な学習が可能となり、学習成果を地域レベルへやたらと発信する二

企業と連携しAI教育・地域振興やビジネス創出を推進

員の負担を軽減できる環境を整備するべきではないか。
学習形態としては、プロジェ

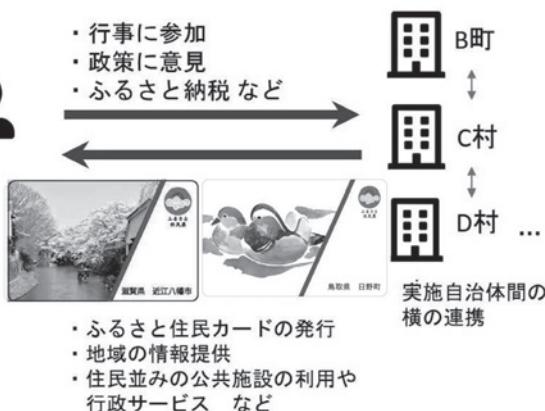
ベントを開催し、AIやデータ活用を通じた新規事業創出を支援できないか。

事業として、職員向けA.I.研修を計画し、行政のみならず町内企業やスタートアップ企業にも広げていく。A.I.で何ができるのか、どのような可能性があるのかを学ぶ機会を設けることから始める。また、地域内のスタートアップ企業同士の交流を促進し、新たなビジネスチャンスを創出することも目指す。

法律上の住民票



ふるさと住民票



おのなしき
大野直樹 議員

令和7年3月定例会 大野直樹議員質問一覧表
令和7年3月定例会
大野直樹議員質問一覧表

ふるさと住民票の導入について

導入には一定の可能性がある

問 登録者は自治体からの情報を受け取ることができるほか、特定のサービスやイベントに参加しやすくなる仕組みである。地域に対する愛着や関心を高め、関係人口の創出や移住促進につなげることを目的としている。

他自治体の事例を参考に、本町に適した形での導入の可能性について、どのように考えているのか。

答 地方創生の取組が本格的に始まって10年になる。人口減少に歯止めがかけられず、東京圏への一極集中の流れも止めるには至っていない。

そこで、都市と地域を行き来する関係人口を、地域の担い手確保につなげることを目的としている。

本町においても関係人口の創出の取組みとしてアグリ・スマートシティによる2拠点居住の実証実験事業の実施、ふるさと同窓会応援事業、AYAGAのWAアンバサダーの任命などがある。これから取り組む事業として、綾川町地元企業就労者賃貸住宅家賃支援補助金を予定している。

本町としても、ふるさと住民票の導入には一定の可能性があると考えている。

問 導入する場合、具体的な運用方法や期待される効果についてどのように考えているのか。

答 期待される効果として、地域への愛着が深まることで、リピーターの増加や地域貢献活動への参加が促進されることが挙げられる。また、ふるさと住民票を通じて得られる情報やサービスが、地域の魅力を再発見するきっかけとなり、新しいビジネスチャンスを生む可能性もある。

軟骨伝導イヤホン試験的導入の可能性は導入事例を参考に今後の研究課題とする

問 骨伝導イヤホンの導入を前向きに検討していただきたい。

答 加齢性の難聴の軽度・中度の方を対象とした

既に導入している自治体の利用状況や利用課題などをふまえ、今後の研究課題とする。

問 高齢者や聴覚障害のある方にとって、自治体窓口でのやりとりが困難な場合が多く見受けられる。

答 聴覚に不安のある住民の方々への対応と、窓口サービスの質の向上を図るために、軟

イヤホンである。音漏れが少なく、手入れしやすく価格も3万円程度と比較的手軽であ



安全面で指摘がある昭和小学校の通学路

はま ぐち きよ み
浜口清海 議員

令和7年3月定例会 浜口清海議員
QRコード
http://www.hiroshima-giken.jp/kyogen/banpo/

小中学生への登下校時の交通安全を問う

警察協力のもと指導している

問 今年も三月を迎えて、このども園の卒園式、小学校・中学校の卒業式、また四月には、入園、入学と新たな春が始まる。この時期に大切な、小中学生の登下校時の交通安全について質問する。

① 小学新一年生への登下校時の交通安全教育及び在校生への安全教育を問う。
② 中学生の自転車通学の安全教育を問う。

答 ① 「小学生への登下校時の交通安全を問う」

小学新一年生への交通安全指導については、高松西警察署から講師を依頼し、交通安全教室を開催し、近隣の道路にて信号機の見方や横断歩道の渡り方など指導している。

次に、在校生には「自身の身は、自分で守る」という観点を踏まえ、安全な通学ルートの確認、交通ルール・マナー

の徹底、担任からの指導をしている。

② 「中学校の自転車通学の安全を問う」

高松西警察署から講師として、特に自転車の交通安全教室を行い、安全な乗り方やヘルメットの着用の指導を受けている。そして、新一年生は近隣と一緒に歩いて、危険箇所等についての現地確認も行っている。

小中学生が夢を持てるような教育は

体験活動や特別活動での様々な体験を

問 小中学生が夢を持てるような教育をどのようにしているのかを質問する。

答 小中学校において、希望や夢を持って生きることや働くことの意義を理解し、主体的に行動しようとする態度を育てることは重要である。現在、小中学校においては様々な体験活動を教育活動に位置付け、多様な人とのかかわりを大切にしながら充実を図っている。

要望

現在の教育界を取り巻く環境は非常に繊細な問題を内包している。しかし、時代の変遷にも変わることなく、子ども達が夢を持つことと、感謝の心を忘れないことが大切である。勤労を尊び、夢を持ち感謝ができる子ども達が育つてほしいと熱望している。

特別活動や授業においては、日本や世界のいろいろな分野で活躍する人の教材を通して、その人に憧れ、夢を持つことにつながったり、「なりたい自分」「将来の職業」について考えたりする場を設けている。

このような教育活動を基に、児童生徒一人一人が夢を持ち努力することにより、綾川町の誇れる社会人、職業人となるよう土台作りに努め

おだいくお
小田郁生 議員

令和7年3月定例会 小田郁生議員
QRコード
QRコードを読み取ると、この議事録が表示されます。



道の駅の第1駐車場

綾川町農村公園について

地域の実情を考慮し方針を検討

問 設置された公園は20年が経過し、トイレなど遊具施設も老朽化、人口減少の波もあり扱い手不足が生じている。

施設管理が持続可能なものにする為、地元と協議し施設管理契約を再度締結する必要があると考える。

答 ①農村公園が設置された経緯

昭和54年度採択の農村総合整備モデル事業や、県営ほ場整備事業、町単独事業での土地改良事業で整備されたもの

であり、当時は、地元からの要望に基づき、整備されたものと認識している。

各地区の農村公園運営協議会との公園内の草刈りや清掃等の維持管理契約であり、地域の実情も考慮し、内容を精査していく。

②地元との施設管理契約の内容

各地区の農村公園運営協議会との公園内の草刈りや清掃等の維持管理契約であり、地域の実情も考慮し、内容を精査していく。

③今後の農村公園について
毎年開催の農村公園意見交換会にて各公園の現状を聞き取りし、老朽化した遊具や施設の撤去や改修、各公園の

現状に応じた対策を行い、各地区農村公園運営協議会により維持管理をしていただきたい。農村公園は、令和3年3月に策定した「綾川町身近な公園整備基本計画」において、身近な公園の一つとしてどちらでいるが、地元の意見として、使用されていない、あるいは、不要であるとのことであれば、廃止も含めて、今後の方針を検討したい。

い。農村公園は、令和3年3月に策定した「綾川町身近な公園整備基本計画」において、身近な公園の一つとしてどちらでいるが、地元の意見として、使用されていない、あるいは、不要であるとのことであれば、廃止も含めて、今後の方針を検討したい。

「道の駅滝宮」駐車場施設の拡充は調査を実施し、結果をもとに検討

問 令和7年度施政方針の主要施策では、観光振興として「道の駅滝宮」を綾川町の魅力を発信する拠点として様々なイベントを柱として「綾川町ブランド」の知名度向上に取り組んでいくとしている。

答 来館者用駐車スペース確保の為、施設の拡充を検討いただきたい。

道の駅滝宮は、令和5年度は47万5千人余り、前年対比103%の賑わいを

みせている。利用状況調査は、まだ実施できていない。平日においては、まだ余裕はあるものの、連休など休日のピーク時には満車となることがある。5月末までに調査を実施し、その結果をもとに、検討したい。

手のひらに市役所を。



多様な機能をまとめた東かがわ市の公式アプリ



かわ さき やす ふみ
川崎泰史 議員

令和7年3月定例会 川崎泰史議員
QRコード
日付: 令和7年3月定期会

綾川町町民アプリ導入は

町民サービス向上に向けて研究する

問 町民向けの多機能アプリ導入の考えは。地域通貨のデータ活用についての認識は。デジタル商品券の利用終了の理由は。

答 情報提供の迅速化など住民サービス向上に期待するが、高齢者の利用やセキュリティ、コスト面を考慮し、他市町の状況を踏まえ研究する。

認識している。昨年度のデジタル商品券は利用者が少なく、コスト面から継続を断念。

今後は電子マネーWAONでの発行を検討する。

サービス向上に向け、各課と連携し、課題をクリアできる体制を構築する。

問 町民アプリ普及課題のデジタルデバイド（情報通信技術格差）対策としてスマート教室等の活用は。

答 スマホ教室に加え、アプリ導入後は活用研修などを検討し、住民への周知・啓発を徹底する。

サービス向上に向け、各課と連携し、課題をクリアできる体制を構築する。

過疎地域活性化の原資は

問 国支援制度や行政主体の事業は過疎対策事業債が活用できる

答 現在、各地区の活性化協議会に対して、町から交付金を交付し、協議会で様々な活性化策の検討を行っている。過疎地域の地域課題解決のため、必要な事業提案に対して、過疎対策事業債の適用の検討はあるのか。

問 地域通貨は地域経済活性化が目的であり、データ収集はいく。

答 活性化協議会が主体のため、国の支援制度活用が最良。課題解決のうち過疎対策事業債の適用は行政主体の事業に限り実行可能。借入金であるため慎重な判断が必要。地域と連携し研究して



議員表彰

全国町村議会議長会表彰

議員在職10年以上

（五）



大野井上芳正議員
直樹博道議員
副議長

徳広 羽純さん



傍聴をして、傍聴者に高齢男性が多く、女性及び青年は二、三人ほどだったことと、議会のパソコン及びタブレットの使用に驚きました。また、様々な議案や一般質問において、学生の参画について地域で活躍できる場が大事であることに私も賛成です現在、四国学院大学でも地域に密着して活動している学生もいます。地域の人的支援の橋渡しを担う学生は必要であり、その一人に私もなりたいと思いました。

が採決されるまでの過程を見ることで、投票の重要性を改めて実感しました。少數の議員の皆さんによつて町の未来が方向づけられていく様子に、議員の判断の重さを強く感じました。それと同時に、自分の一票で選ばれた議員が町のために真剣に議論を交わしていることを知り、「自分の意見を行政に反映してくれる人をしつかり選ばなければならぬ」と、投票への意識が高まりました。

井下 愛梨さん
いのした あいり



町議会を傍聴して

あなたも、議会を傍聴してみませんか。

手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。
次の定期会は、6月の予定です。お気軽にお越しください。
※講場内の撮影、録音、飲食は禁止です。



委員長 副委員長
大西 川崎 三好 浜口 小田 森 植田
哲也 泰史 和幸 清海 繁樹 郁生 誠司

議会と皆様との距離が縮まるよう、より一層、開かれた議会を目指し、情報発信に努めて参りますので、これからもご愛読いただきますよう、よろしくお願ひ申上げます。

春は新たな始まりの季節です。新生活にお忙しい日々を過ごしていることと存じますが、この議会が上りが、皆様の地域での活動や、これから的生活を考えるきっかけとなれば幸いです。

新緑が目に鮮やかな季節となりました。

編集後記